

戦時下の キーウ

日本の支援と、文化から見る ウクライナの変化

本講演会では、東北大学の卒業生であり、中央アジア地域研究に取り組むとともに、現在は外務省の外務事務官として在ウクライナ日本国大使館に勤務されている浅村卓生先生をお招きします。
先生には、戦時下のキーウでの日常生活と日本を往復する生活者としての視点に加え、外交官として携わる日本の対ウクライナ支援の現状やウクライナにおける脱ロシア化についてお話しいたします。また、外交の実務に関わる立場からの地域研究への期待についても議論したいと考えています。

2026.
11.18 (Wed)
17:30-19:00

会場
対面のみ

東北大学川内北キャンパス
マルチメディア教育研究棟
2階 講義室 (M206)

参加費無料

- ◎ 対象：大学生、高校生、研究者、一般
- ◎ 参加人数把握のためQRコードより事前登録をお願いします。
当日参加も歓迎します。

地図A05



講師

浅村卓生氏

ASAMURA Takao

在ウクライナ日本国大使館
一等書記官

【地域研究・中央アジアの文化・言語政策】

参加登録



申込締切

11/11
(Wed)

<https://forms.gle/cdniMCLY8CPNTgwy6>